

心臓リハビリテーション対象患者栄養調査で得られた情報に基づく研究等の実施について

#### 1 研究の意義、目的

心不全において栄養療法が、患者さんの身体機能や生活の質、予後に恩恵をもたらすことが期待されています。これまで、心臓リハビリテーションを実施された方の栄養状態と身体機能の関連の報告はありますが、栄養状態が改善した患者さんの因子についての報告はありません。心不全患者さんの栄養状態を保つために、栄養状態の良くなった患者さんの理由を検討します。

#### 2 研究の方法

電子カルテを用いて、過去のデータを調査します。得られた情報は調査票に記入し統計センターに提出します。調査票には個人情報を含まない項目や数値のみが記載されます。

#### 3 自由意思による参加、拒否および撤回

本調査のご協力については自由意思によりますが、原則として不同意の意思表示がない場合には同意していただいたものとみなします。不同意の場合や後日同意を撤回する場合は、いつでも栄養管理部にご連絡をください。なお、不同意の場合においても、診察に際して不利益を受けることは一切ありません。

中部労災病院栄養管理部 岡本

平日（月・火・木）8：30～16：00 TEL(052)652-2248

#### 4 個人情報の保護について

調査を通じて得られた記録が学術雑誌や学会で発表されることがあります。しかし得られたデータが報告書などで特定されることはありません。個人情報が外部に漏えいすることは一切ありません。

#### 5 得られた医学情報の権利および利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。本研究に関わる研究者は「厚生労働科学研究における利益相反（Conflict of Interest:COI）の管理に関する指針」を遵守し、管理しています。